



冬季特別ルールの手引と心得

- 注1 コースは全てフェアウェイとグリーンに区別します。
- イ グリーン内は2本の**赤杭**の境界線を越えた所からを指します。
 - ロ **赤杭**の境界線にボールが少しでも掛かっている時はフェアウェイと判断します。
- 注2 実例2、3、4等で雪壁に止まっているボールの位置等を確認する時はスベアボール(直径6cm)で高さを確認することが出来ます。
- 注3 ボールのセットに関すること
- 1 楽しくプレーするために、プレー不能状態やセット位置等全て同伴者の確認と同意を優先とします。
 - 2 フェアウェイでのセットは全て1クラブ以内となります。
 - 3 グリーン内でのセットは全て1グリップ以内となります。

糸井の森冬季特別ルール

実例1. ボールが雪壁を越えた時

- 判断—ペナルティ(1打)とします。
 処理—ボールが雪壁に乗り上げたと思われる位置から
 フェアウェイの場合～1クラブ以内
 グリーンの場合～1グリップ以内にセットします。=ホールアウトの後1打を付加します。

実例2. コース内で雪壁又は雪造障害物等にボールが止まった時

- 判断—雪壁の付け根から垂直に測り約ボール1個分(6.1cm)以上の高い所に上がった時はペナルティ(1打)とします。
 処理—ボールが雪壁に乗り上げたと思われる位置から
 フェアウェイの場合～1クラブ以内
 グリーンの場合～1グリップ以内にセットします。=ホールアウトの後1打を付加します。

実例3. 実例2により雪壁の付け根から垂直に測りボール1個分(6cm)以下の位置にボールが止まった時

- 判断—セーフとしペナルティはありません。
 処理—ボールが雪壁に乗り上げたと思われる位置から
 フェアウェイの場合～1クラブ以内
 グリーンの場合～ 1グリップ以内にセットします。

実例4. 雪壁に穴をあけてボールが飛び込んだ時

- 判断—飛び込んだ穴の位置を実例2、3により判断します。実例2となった場合はホールアウトの後1打を付加します。
 処理—実例2、3によりセットします。

実例5. 雪壁にボールが衝突してコースに戻った時

- 判断—セーフとします。
 処理—国際ルールの通りそのままストロークプレーを続行します。

実例6. 雪壁にボールが接触して停止又はボールが雪壁に1グリップ以内の近い所に止まり打てない場合

- 判断—セーフとします。
 処理—ボールが止まった場所から
 フェアウェイの場合～1クラブ以内
 グリーンの場合～1グリップ以内にセットします。

実例7. 1クラブ以内又は1グリップ以内ではボールが止まらずセット不能の時

- 判断—ペナルティはありません。
 処理—例外として1クラブ又は1グリップの延長上の止まる所にセットしてプレーを続けます。